

「水木しげる記念館再整備について」の意見募集の結果及び意見に対する回答について

令和4年5月13日
観 光 振 興 課

1 意見募集の結果について

募 集 期 間	令和4年4月14日（木）～5月6日（金）
資料公開場所	市ホームページ、観光振興課、各公民館、しおさい会館、なぎさ会館
意見提出者数	4名

2 意見の内容と回答について

No	意見の内容	左に対する市の考え方
1	基本構想そして基本計画ともにち密かつ効率的な運営にいたるまで、よく作成されていると思います。	基本構想・基本計画（案）は、再整備後の記念館をどのような施設にしていくか、検討委員会の委員の方々からいただいた意見をもとに作成しました。この計画に基づき、魅力ある施設づくりに取り組みたいと考えています。
2	今後は観光事業の主要かつ重点項目として、いかに客をよびこむか、そして継続していくかが引き続き課題と思料します。	令和3年5月に文化庁の認定を受けた「水木しげる記念館を中核としたさかなと鬼太郎のまち境港市拠点計画」は、記念館の機能強化とともに文化観光振興を図ることを目標としており、計画に沿って国内外からの誘客促進に取り組みたいと考えています。
3	市民として一人一人が意識をもち、参加してゆくことを肝に銘じなければ発展はないと思います。（私に何ができるか？（自問））	妖怪文化伝承事業など、水木しげるロード周辺以外の一般市民の方々に参加いただける機会を通して、水木しげる先生や作品、さらには水木しげるロードへの関心を持っていただき、観光ボランティアなど、できることから取り組んでいただきたいと考えています。
4	この意見に賛同します。（基本理念・方針）	ありがとうございます。これからの100年も水木しげる先生や作品が多くの人たちから愛され、市内外の多くの方々に本市の水木しげるロードや水木しげる記念館に親しんでいただけるような施設を目指します。
5	観光ガイドは、現在、コロナ禍で中止していますが、以前は観光客を連れて記念館を案内していました。1度きりならいいのですが、展示等変化が欲しいと思いました。入替は大変ですが、特集他催物があれば、もっと入り込みがあります。記念館は現在地に建て替える方針なので、約2年間、作品を見られないので、仮の建物等で検討していただくと、観光客、地元の人にも楽しめると思います。	再整備後の水木しげる記念館は、展示替えが容易にできるような施設機能を検討したいと考えています。また、工事期間中の対応につきましては、今後事業を進めていく中で考えていきます。
6	多額の経費を投入することになるが、過去のデータからも水木しげる記念館自体は黒字運営が続いています。同時に市の観光産業に貢献しているだけではなく、周辺地域の経済活性化、雇用推進等により市の財政源としても重要な役割を果たし境港市全体に貢献している事を市民に広く周知して頂きたい。	記念館の黒字は市政の財源の一部として有効活用しているほか、多くの観光客が水木しげるロードを訪れる経済効果により、ロードに限らず周辺地域の経済の活性化が図られているものと考えています。今回の水木しげる記念館の再整備をさらなるにぎわいの創出に繋げるとともに、機会をとらえて経済波及効果等の調査を行い、その結果の周知を図ってまいりたいと考えています。

7	<p>時代の変化、観光に対する考え方の変化に対し運営内容を柔軟に対応する必要があり、結果として境港市の今後に繋がるという判断基準が明確になっていれば良いと思う。そのために学芸員等を民間事業者と協力する体制などはその一例。</p>	<p>直営では展示内容の充実や原画の適正な取扱い、専門的な知識を持つ学芸員の雇用は難しいため、民間事業者のノウハウや人材の活用も検討したいと考えています。</p>
8	<p>「水木しげるファン」「水木しげるロードファン」「境港ファン」の力も連携に加えて頂きたい。再整備に対し何らかの形で関わりたい、力になれないかの声もある。例えばクラウドファンディングでモニュメント作製、記念館の一部の壁を作る等方法は要検討。</p>	<p>これまでもスポンサーブロンズ像の設置など、ファンをはじめ多くの方々のご協力をいただいております。水木しげる記念館の再整備に関するご提案につきましては、どのような形でご協力をいただくのが良いか、今後、整備を進めていく中で検討してみたいと考えています。</p>
9	<p>第2期境港市総合戦略にも掲げられている観光入込年間200万人以上を達成し安定した観光入込を続けるためには、30周年を迎えるロードを支えてくれたファンの力が必要、ファンもそれを望んでいると思う。</p>	<p>水木しげるロードの年間入込客数200万人以上を維持していくためには、観光客やファンの方々にはリピーターとして訪れていただくことが重要です。そのために地域の官民が一体となって観光資源の磨き上げに取り組み、ファンの方々には何度でも訪れていただき、SNS等により水木しげるロードの魅力を発信していただくことが、大きな力になるものと考えています。</p>
10	<p>ネットで手軽に映像を見ることが出来るようになり、旅行気分を味わう事も可能になっている中、実際に境港を訪れて頂くことが必要。その為には基本である「本物である事」「そこにしか無い」「ファンを作る」になるのではないかと。境港には水木しげるという本物が居る恩恵に感謝し境港市の観光拠点計画を進めればよいと思います。</p>	<p>水木しげる先生は本市にとって大恩人であり、今日のにぎわいは水木先生抜きではあり得ず、感謝してもしきれません。「水木しげる記念館を中核としたさかなと鬼太郎のまち境港市拠点計画」では、水木先生が残して下さった妖怪文化を活かした観光振興とともに文化伝承も取り組むこととしており、観光客やファンの方々、そして地元の方々に愛される水木しげるロード及び水木しげる記念館をめざしてまいりたいと考えています。</p>
11	<p>水木しげる記念館は水木しげるロードの柱ではなく境港市の今後に関わる重要な柱として位置づけされると考えます。今後の100年は町全体の繁栄にもつながる物であり、境港の「守る」「魅せる」「誘う」「交わる」「結ぶ」核となる様な施設になる事を切に願います。</p>	<p>基本構想・基本計画の基本理念である「水木しげる先生が歩んだ100年を継承し次の100年へ想いをつなげる文化観光創造拠点」をめざし、観光客のみならず地域住民の方々にも来ていただけるような魅力ある施設づくりに取り組んでまいりたいと考えています。</p>